⑷　次の①又は②に掲げる条件を満たすものとする。
①　単体企業申込み　平成25年度以降に受注し完了した、業務Ａ又は業務Ｂの実績（元請に限る。）を有すること。ただし設計共同体での業績は、出資比率が50％以上のものに限る。
・業務Ａ　団地再生事業化検討業務等（団地（建築基準法第86条第１項から第４項又は建築基準法第86条の２第１項から第３項（以下「一団地認定」という。）による共同住宅団地）において新築、増築を行う事業で、基本計画検討業務又は基本設計業務若しくは一団地認定を取得するための申請業務及び建物設計業務をいう。）
・業務Ｂ　事業化検討業務等（敷地に複数の建築物を新築、増築を行う事業で、基本計画検討業務又は基本設計業務若しくは申請業務及び建物設計業務をいう。）
②　設計共同体申込みの場合は、次のイからロに掲げる条件を満たすこと。
イ　設計共同体の代表者は、上記①の実績を有すること。
ロ　競争参加者の資格に関する公示に示すところにより東日本賃貸住宅本部長から本業務に係る設計共同体として競争参加資格の認定を受けているものであること。
⑸　次に掲げる基準を満たす技術者等を当該業務に配置できる単体企業又は設計共同体であること。
①　予定管理技術者の要件　一級建築士の取得後５年以上の実務経験のある者で、平成25年以降に完了した上記⑶に示す業務に従事したことが１件以上ある者。
②　予定主任技術者の要件　一級建築士の取得者で、平成25年以降に完了した上記⑶に示す業務に従事したことが１件以上ある者。
③　予定担当技術者の要件
イ　建築設計の職種は、一級建築士を必要資格とする。
ロ　建築積算の職種は、一級建築士又は建築積算士を必要資格とする。
ハ　適合性・現況調査の職種は、一級建築士又は建築基準適合判定資格者を必要資格とする。
④　予定管理技術者、予定主任技術者の再委託は認めない。
⑤　予定管理技術者は予定主任技術者を兼任できない。
⑥　表明書及び資料に記載された予定管理技術者、予定主任技術者については変更を認めない。ただし、変更の理由及び変更について、当機構が認めた場合はこの限りでない。
⑦　予定管理技術者及び予定主任技術者の雇用関係　配置予定管理技術者及び予定主任技術者は、表明書及び資料の提出期限日時点において当該業者と恒常的な雇用関係があること。なお、雇用関係がないことが判明した場合は、虚偽の記載として取り扱う。
⑹　暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者でないこと。（詳細は、「機構ＨＰ→入札・契約情報→入札心得、契約関係規定→入札関連様式・標準契約書→標準契約書等について→暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者」を参照）
⑺　本業務における一括した再委託は、認めない。一部再委託を実施する場合は、仕様書によるものとする。
３　総合評価に関する事項
⑴　総合評価の方法
１）技術提案書の内容に応じて下記の評価項目毎に評価を行い、技術評価点を与える。なお、技術評価点の最高点数は60点とする。
①　企業の経験及び能力
②　予定管理技術者の経験及び能力
③　実施方針
④　評価テーマに関する技術提案
技術評価点＝（技術評価点の最高点数＝60点）×（技術点／技術点の満点）
技術点＝（①に係る評価点）＋（②に係る評価点）＋（技術提案評価点）
技術提案評価点＝（③に係る評価点）＋（④に係る評価点）
２）価格評価点の評価方法は、以下のとおりとする。なお、価格点は30点とし、価格評価点の最高点数は30点とする。
価格評価点＝価格点×（１－入札価格／予定価格）
３）総合評価は、入札者の申し込みに係る上記①、②、③、④により得られた技術評価点と入札者の入札価格から求められる価格評価点の合計値（評価値）をもって行う。
⑵　落札者の決定方法　入札参加者は「価格」と「企業の経験及び能力」、「予定管理技術者の経験及び能力」、「実施方針」及び「評価テーマに関する技術提案」をもって入札を行い、入札価格が当機構であらかじめ作成した予定価格の制限の範囲内である者のうち、上記⑴によって得られる数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。
ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たした他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
なお、評価値の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者となるべき者を決定する。
４　入札手続等
⑴　担当本部等　〒163―1382 東京都新宿区西新宿６－５－１　新宿アイランドタワー19階
独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部　総務部調達管理課　電話03―5323―2572
⑵　掲示文兼入札説明書の交付期間、場所及び方法
交付期間　令和６年１月５日（金）から令和６年１月23日（火）
交付場所　当機構ホームページからのダウンロードにより交付する
⑶　仕様書の交付期間、場所及び方法
交付期間　令和６年１月５日（金）から令和６年１月23日（火）午後５時まで
交付場所　〒163―1382 東京都新宿区西新宿６－５－１　新宿アイランドタワー16階
独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部　住宅経営部保全企画課　本公告の日から上記の場所にて交付する。
⑷　表明書及び資料の受領期限並びに提出場所及び方法
①　表明書の提出方法、期間及び場所
提出期間　令和６年１月９日（火）から令和６年１月23日（火）午後４時まで
提出方法　電子入札システムで提出すること。ただし、やむを得ない事由により、本部長の承諾を得て紙入札による場合は、内容を説明できる者が上記⑶に持参するものとし、郵送又は電送によるものは受け付けない。
提出場所　電子入札システムで提出する場合は４⑴と同じ。紙入札による場合は４⑶と同じ。
②　資料の提出方法、期間及び場所
提出期間　上記４⑷①と同じ。
提出場所　上記４⑶と同じ。
提出方法　電子入札システムにおいて表明書を提出後、内容を説明できる者が持参、又は提出期間内必着とする書留郵便等の配達記録が残るものにより郵送とすること。（電送によるものは受け付けない。）
なお、提出予定日の２営業日前までに、提出場所にその日時について連絡するものとする。（電子入札システムによる場合も持参又は郵送するものとする）
⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法
①　入札の日時及び入札書の提出方法
入札日時　令和６年３月４日（月）午前10時から正午まで（予定）
提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、本部長の承諾を得た場合は、上記４⑴に持参、又は提出期間内必着とする書留郵便等の配達記録が残るものにより郵送とすること。（電送によるものは受け付けない。）
②　開札の日時及び場所
開札日時　令和６年３月５日（火）午前10時00分（予定）
開札場所　東京都新宿区西新宿６－５－１　新宿アイランドタワー19階　独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部　入札室
⑹　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。